

緑の基本計画及び生物多様性地図

(素案) 対する疑問と意見

柱組みについて

- いは居き
市大モア前
の想像もさうしもで
重なが前(60年)
近年の地身も街も
初めて身をきき市です
をいでのいは需要
占外は需要
扱ふつ化
物の点れて重
き取りと変
生るあにくく

細部について

- が協さ線、一園、
べてだ崖へ学
べでく川、い臍園
すの立な桐字
いし、い記線て一乃川
所な記線て一乃川
場は明崖れ々滝
たでを柳さシ、
げけと青保セ寺、
あわこへ担修養
にるる保く研南
点いす担敷政、
拠て保部河郵宮
物さでく川学天
き保寺。摩大保
生担定い多橋谷

て水り面野用
しよ法には路能
示で路して道可
に差きま地化
的開をでい用例
体立地がて共の→
昌國毛面し今ま
をて法育だ現き
方例し生し。す
りの応で化たの
あり去対の草緑し間
の緑の過にた野部まの
形しの道し地
じ地成野接滅有
街さる造滅を絶民
市くが高に法草地
労当から

をくな
活動するい。
アつ視下
テイを重て
ソラノナリ意
ラキが用
ボですを
度ではま度
少こさる
減る想な
予に
人にはが景
働てと背
労当から
生きなつ
る抛てい
物の抛る
よ影響す。

241220 環境審議會委員會本倉

20241220